

主題 平成29年度第1回つくばみらい市障がい者支援協議会

●日時：平成29年7月25日（火）10：00～11：45

●場所：つくばみらい市役所伊奈庁舎 2階 会議室1

●出席委員：宮島孝明会長，岡野純子委員，大久保安雄委員，遠藤光委員，片山とよ子委員，川上智美氏（つくば保健所健康指導課長）【本多めぐみ委員代理】，雨谷康弘委員，石澤昭博委員，荒井栄司委員，鈴木恭子委員，安河内崇代委員，平間早英委員

●事務局：社会福祉課：関課長，成嶋補佐（進行），塚田係長、
（コンサルタント：（株）地域計画研究所 若山，付）

1. 開会

会議の成立を報告

2. 委嘱状交付

委員選出の事業所等で，定期異動があったことから，後任として雨谷康弘氏及び平間早英氏の2名を委員として委嘱する。

3. 会長あいさつ

4. 委員自己紹介

委員自己紹介後に，職員紹介についても行なった。

5. 議事（会長が議長となる）

（1）第4期障がい福祉計画（平成28年度分）の事業実績について

・資料1 第4期障がい福祉計画〔自立支援給付地域生活支援事業〕実績より

- （1）施設入所者の地域生活への移行（2）入院中の精神障がい者の地域生活への移行
- （3）地域生活支援拠点の整備（4）福祉施設から一般就労への移行
- （5）就労移行支援事業所の利用者数（6）就労移行支援事業所の就労移行率

●自立支援給付の実績●障がい児支援に係る給付の実績●地域生活支援事業の実績の順に説明を行なった。

【質疑等】

安河内：地域生活支援事業の意思疎通支援事業について，手話通訳者設置とは。

事務局：市役所窓口に常駐の手話通訳者はいない。

安河内：近隣の状況はどうか。

事務局：つくば市は置いている。

事務局：本市は手話通訳者を置いていないことから，聴覚障害者に対して現在は筆談による対応を行っている。

安河内：福祉施設から一般就労への移行について，特別支援学校でもそうだが，一般就労を目指すのは目標としてあるが，定着には親は気になる場所である。健常者のなかに障がい者が就労していくのはかなり環境的に厳しいと感じる。それは知的であっても

身体であっても同じかなと思われる。そのようななか定着率というのは捉えているか。

次に障がい児支援について、実績に対する見込み量がまったく反映されていないように感じるが、これはどのようなことか。

事務局：福祉施設から一般就労への移行については、定着しているかどうかまでは把握していない。障がい者支援に対する実績と見込みの乖離については、現計画の策定当時に同様の会議を持ち、国等の指針や試算もあったものと思うが、その内容による数値であると思われます。しかし現状のニーズと合っていないと感じる。

安河内：平成29年度の見込みについても、数としては増えていないが、それはなぜか。

事務局：この見込み量につきましては、3年前の27年3月時点における計画策定当初の見込み量による数値をそのまま用いていることによる。実際にはこの障がい児支援の数値については、見込みより実績が伸びている状況により乖離した。

安河内：了解した。

鈴木：自立支援給付の実績について、知的・身体・精神の3つがあり障がいによる特性や、年齢構成によっても数値がそれぞれ違うことから、全体による実績では分かりにくく、実情が見えてこないものとなっているように感じる。

事務局：計画策定当時の見込みによるもので、これに準拠した内容によりまとめた実績である。次期障がい福祉計画策定のなかで分類についても検討することができれば考えていきたい。現状は計画に基づく形での報告になっている。

鈴木：せめて実数はどのくらいで、そのうちの利用者数は何パーセントかといったものがわかれば、数字が増えているから良くなっている感覚ではなく、実際はどうかというものの方が良いと感じるので、次期計画ではそのあたりを検討していただきたい。一例で精神の方は手帳を持ちながら引きこもりがちで、何の医療も受けていなかったり、何の職にも就いていなかったりという方が多くいるのではないか。ここでの数値は手帳を所持している方であると思うが、成人し就労年齢になりながら働けない知的障がい者に対して市もどのくらいの人数がいるか、実数に対してどのくらい支援を受けている方がいるか、親は知りたいところであり、市は把握してはいかがか。親の会に入りながら手帳を持っていない方もいるなか、本人も手帳の申請はしたくないとの理由から、支援を受けていない方もいる。少なくとも手帳を受けて生活している方がどのくらいいて、どのくらい福祉を利用しているかが見えてこないとその実態ということでは、数字だけでは見えてこない気がする。

安河内：補足させていただくと、年齢はすごく大きいと感じる。利用の実績の数は、日中一時支援事業や入浴サービスの人数はそんなに変わらないが、利用時間が増えているのは、親の高齢化とあるが、年齢別で見れば高齢化の問題は見えてくるのかと感じる。みらい平地区に住んでいるが若い世代が増えて学校を見てもやはり支援の必要なお子さんがとても多く学校は大変な感じを受ける。保健センターの療育はものすごく増えている。これからの計画できちんとしないといけないところである、それにはこのようなデータが無いと根拠にならないと感じる。知的に関する部分で申し訳ないが、根

拠とする観点からも年齢別データは必要である。

事務局：障がい者のデータについては、システム管理としており、身体と知的の障がいを併用でもっている方については、システム管理ではうまくデータを抽出できない実態がある。委託業者に相談の機会をもち、対応が可能か検討してまいりたい。現在はサービス毎に利用者数を集計している状況で、詳細なデータを求める際には手作業となってしまうことも想定されるので、いずれにせよ確認させていただきたい。

(2) 第5期障がい福祉計画及び第1期障がい児福祉計画の策定について

- ・資料2-1 第5期障がい福祉計画及び第1期障がい児福祉計画の策定方針より
1 計画策定の背景 2 計画策定の趣旨 3 計画策定にあたっての基本的な考え方
4 計画策定の体制 5 市民の意見の反映
- ・資料2-2 1 基礎調査 2 計画策定
- ・資料2-3 計画策定スケジュール の順に説明を行なった。

【質疑等】

石 澤：計画を策定していくにあたり、さきほど委員の皆さまからあった懸案についてどのようにしていくか、どの部分で決めていくのか。

事務局：システムで管理をしている都合上、システムを確認しないと年齢別にデータを抽出できるのかといった答えが出せない。この段階ではご意見はお伺いしまして、どこまで反映できるのか検討させていただきたい。

鈴木：3障がいを個別にさせていただくことについて、現状の全部一緒はいかがなものかと思う。

事務局：システム管理を手作業にて障がい別に分類することは可能としても、職員の制約もありこの場で確約はできない。できるだけ意見が反映できるようにしたいと考えている。見込みを年齢別や障がい別でといった話があったが、こちらの数値については、国や県から示される数値をもとに試算する。その時点で詳細に分類されていないことによるものであり、そこから3障がいに分類することは、現時点では難しいと思われる。しかし、説明責任が果たせない部分はまだあるので、今後これを繰り返しながら実効性のある計画になるように進めていきたいと考えている。

安河内：支援計画で関係団体やサービス業者の状況把握というところで、会に出席の団体はヒアリングを受けるが、ここにはない事業所や親の会はまだまだあり、新しいものもあることから、ヒアリングについては広くお願いしたい。

事務局：検討させていただく。

岡 野：障がい種別や年齢については把握されていたほうが検証するにしても良いと感じる。精神障がい者に関しては平成30年から改正があり就職に関しては大きく変わる。そういった実績を残していけるものにしたい。

鈴木：資料2-2で(3)にある新たな事業を検討とあるが、これに関してはいつどこで計画されるか。新たな事業とは事業所への働きかけがあるのか。

コンサル：既存の計画策定に加え、国の法改正に伴う事業がいくつか出てきている。基本的に

は法改正に伴う新たな事業についての見込み量を算定していくもの。例として居宅訪問の児童発達支援等新たな事業がある。

大久保：30年からの見直しでは、就業定着等についても新たなサービスの総合支援の定義にある。総合支援法の改正に基づいた計画が実施されるということを、コンサルは申し立てていた。

鈴木：親としてはどこがどう良くなるかが、一番興味あるところである。

事務局：大久保委員から指摘があったように、今までは障がい福祉計画のみであったものが、児童福祉法の改正により障がい児福祉計画も一体的に整備するものである。これまで計画についても児童の部分は入っていたが、法的にも新たに根拠が示されたというもの。法改正の趣旨に従って計画書を策定するということになるので、今後の協議会によりまして、皆様のご意見をお伺いしたいと考えている。

6. その他

議長：他にご意見も無いことから、私の議長の職を解かせていただく。

7. 閉会

【配布資料】

- ① 会議次第
- ② 資料1 第4期障がい福祉計画(平成28年度)の事業実績について
- ③ 資料2-1 ・ 2-2 ・ 2-3
第5期障がい福祉計画及び第1期障がい児福祉計画の策定について
- ④ 市障がい者支援協議会委員名簿
- ⑤ 市障がい者支援協議会要綱
- ⑥ いきいきハートプラン(第4期障がい福祉計画)
- ⑦ 手帳所持状況(H29.3.31現在)
- ⑧ 第3期つくばみらい市障がい者計画

以上